

事務事業名		農地小規模災害復旧事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業						
政策体系	政策名	05 豊かな市民生活を実現する産業の振興		事業期間		予算科目						
	施策名	20 地域の特性を生かした農林業の振興				会計	款	項	目	事業		
	基本事業名	01 農業経営の安定化		<input type="checkbox"/> 単年度のみ	年度～)	01	11	02	02	01		
根拠法令			<input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始									
所属	部課名	農林水産部 農林課		<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 23 年度～ 24 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入								
	係名	農林土木係	電話	0192-27-3111								
			内線	7125								
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(※期間限定複数年度のみ)						
<p>東日本大震災の地震により農地が大きな被害を受け、これらの復旧が急務となっている。農地の災害復旧については、主に国庫補助事業、県単独事業、起債を活用しての実施となるが、市内にはこれらの事業対象とならない小規模な被災箇所が多く、十分な復旧が望めない。このため、国庫補助事業等の対象とならない小規模被災農地で復旧事業費が13万円未満の被災農地を対象に、大船渡市単独事業として災害復旧事業を実施することにより、農業者の営農意欲を喚起し、地域の農業を維持しようとするものである。事業費は、委託料として支出される。</p>						総投入量 (千円)	事業費	国庫支出金				
							事業内訳	都道府県支出金				
								地方債				
								その他				
								一般財源				
								事業費計(A)				0
人件費	正規職員従事人数											
	延べ業務時間											
	人件費計(B)				0							
	トータルコスト(A)+(B)				0							

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標																									
<p>① 手段(主な活動)</p> <p>前年度実績(前年度に行った主な活動) 被災農地の現場確認・復旧事業 11箇所</p> <p>今年度計画(今年度に計画している主な活動) 被災農地の現場確認・復旧工事 18箇所</p> <p>② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 被災した農地(田・畑)</p> <p>③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 被災した農地の原形復旧または、効用の回復を図る。</p> <p>④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) 安定して農業を営む。</p>	<p>⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)</p> <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>ア 被災箇所数</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </table> <p>⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)</p> <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>カ 被災箇所数</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>キ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ク</td> <td></td> </tr> </table> <p>⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)</p> <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>サ 効用を回復した農地・農家の割合</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>シ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ス</td> <td></td> </tr> </table>	名称	単位	ア 被災箇所数	箇所	イ		ウ		名称	単位	カ 被災箇所数	箇所	キ		ク		名称	単位	サ 効用を回復した農地・農家の割合	%	シ		ス	
	名称	単位																							
	ア 被災箇所数	箇所																							
	イ																								
ウ																									
名称	単位																								
カ 被災箇所数	箇所																								
キ																									
ク																									
名称	単位																								
サ 効用を回復した農地・農家の割合	%																								
シ																									
ス																									

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(目標)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)
投入量	事業費	国庫支出金	千円					
		都道府県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円	1,423	2,110			
		事業費計(A)	千円	1,423	2,110	0	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2			
		延べ業務時間	時間	120	150			
		人件費計(B)	千円	480	600	0	0	0
		トータルコスト(A)+(B)	千円	1,903	2,710	0	0	0
⑤活動指標		ア	箇所	11	18			
	イ							
	ウ							
⑥対象指標	カ	箇所	11	18				
	キ							
	ク							
⑦成果指標	サ	%	100	100				
	シ							
	ス							

事務事業ID	1496	事務事業名	農地小規模災害復旧事業
--------	------	-------	-------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	平成23年9月に定めた「東日本大震災被災農地小規模災害復旧事業(市単独事業)実施要領」に基づき、復旧事業費が13万円未満の被災農地を対象に、大船渡市単独事業として災害復旧事業を実施することとなった。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	特になし
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	できるだけ早期に復旧事業を完了させること。事業完了時、耕作に支障が出ないように配慮すること。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？ 被災農地を復旧することにより、生産基盤・農業経営の安定が図れる。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？ 市で制定した要領に基づき実施している。被災者からの申請により市が事業主体となり実施する。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？ 採択の要件を満たしたものを対象としている。対象は妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？ 原形復旧が原則なものであり、向上余地はない。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ 農地の荒廃につながる。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 事業実施要領に基づき実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) 工法検討により、経済的なものを選択している。これ以上の削減余地はない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど) 最低限の人数で対応している。これ以上の削減余地はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ 東日本大震災による被災農地復旧であり、受益者負担になじまない。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <p>① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p>	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>良好に事業実施がなされた。</p>																					
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>「東日本大震災被災農地小規模災害復旧事業(市単独事業)実施要領」第3の2に基づき、事業の実施期間を平成23年度としている。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p> <p>特になし</p>																						

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	農林課長	(氏名)
-------	------	------

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>① 記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい</p> <p><input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>② 評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されていない)</p> <p><input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <p>① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p>	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>・適切に事務執行がなされた。</p>																					
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>平成24年度で事業完了。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
